

学校 家庭 地域

学校を変える。教育が変わる。



CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER CLIP Vol.45
平成23年3月31日発行 広島県教育委員会

内容

- 「人づくり」への挑戦
- 平成23年度の新たな取り組みを紹介します
- おでかけガイド



平成23年度
「教育改革」
施策特集

「人づくり」への挑戦

広島県教育委員会委員長からのメッセージ

本県では、「将来にわたって『広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった』と心から思える広島県の実現」のため、これから将来を見据えた施策に取り組みます。

その取り組みの大きな柱の一つは、社会に出て活躍できる「人づくり」です。

私は、本県で学ぶ子どもたちはみんな、無限大の可能性を持った大切な宝だと思っています。その子どもたちが、「知・徳・体」のバランスが取れ、高い教養を身に付けて、ふるさとを愛するとともに、世界で活躍する姿を夢見ています。

このため、広島県教育委員会では、ことばの教育、キャリア教育などにより、自ら学び生き抜く力をはぐくむとともに、教職員の資質と指導力の一層の向上を図り、子どもたちを地域の皆さんと一緒に育てる教育を推進してまいります。

子どもたち一人一人が、自分の個性を生かし、夢を持ち続けて豊かな人生を送ることができるよう、ともに「本県の宝」を育ていきましょう。



広島県教育委員会委員長
平田 克明

子どもたちのさらなる学力・体力の向上

「知・徳・体」の総合力でトップをねらえる児童生徒を育てます。



実体験などを通じた全人的な教育

体験学習やキャリア教育などを通して生きる力を養います。



小学校では、4月から新しい学習指導要領が全面実施になります

Point! 言語活動の充実

子どもたちの思考力・判断力・表現力などをはぐくむため、すべての教科等の授業で、言語活動の充実を図ります。広島県では、平成15年度から全国に先駆けて展開している「ことばの教育」の取り組みを生かし、各学校の授業改善を一層推進していきます。



算数の授業では、例えば図や具体物などを用いて、自分の考えを説明する授業が展開されます



平成23年度の新たな取り組みを紹介します

子どもたちのさらなる学力・体力の向上

「知・徳・体」の総合力でトップをねらえる児童生徒を育成します。

学力向上対策事業

進路実現のために必要な学力や能力を付ける

●高等学校学力向上対策事業 拡充

県立高校から以下の3つを指定し、生徒の進路意識を高め、学力向上に係る事業メニューを展開。県立高校全体のさらなる学力向上を推進します。

トップリーダー ハイスクールでは	5校 指定
○合同学習合宿(年1回) ○大学・企業訪問 ○教科指導力養成(指導教諭による模擬授業や学校訪問指導など)	

チャレンジ ハイスクールでは	指定校を 10校から 15校に拡充
○合同学習合宿(年1回) ○大学・企業訪問 ○教科指導力養成(指導主による模擬授業や学校訪問指導)	

ステップアップ ハイスクールでは	15校 指定
○合同学習合宿(年1回) ○県内企業訪問 ○学力定着教材を活用した授業改善	

お問い合わせ／指導第二課 ☎082(513)4994

中学校では

●中学校学力向上対策事業

県内の中学校がグループを編成し、学習指導の内容や方法の研究を進めています。中学生のさらなる学力向上を図るために、平成23年度も継続します。

お問い合わせ／指導第一課 ☎082(513)4976

「わたしたちの学校は日本一!」事業 NEW!

さまざまな分野でトップを目指す人材を育成する

自立心や創造力、協調性などを発揮し、自分たちの学校を日本一にすることを目指す活動を支援。これにより、「知・徳・体」のさまざまな分野でトップを目指す人材を育成します。

(取り組み例) 「目指せ! ECO SCHOOL 日本一!」

「ECO SCHOOL 日本一!」の達成を目指し、生徒会の活動を中心としたプロジェクトを実施します。

- スローガンや活動計画案の策定(生徒会役員)
 - 冷暖房でのエネルギー使用量などの調査
 - 調査結果を踏まえた壁面緑化計画立案



「日本一!」の題材は自由です。例えば、広島弁の研究日本一、目指せ! ○○(地元のプロスポーツ)応援日本一、地域の伝統を承継する高校日本一など。「日本一」の座を目指すものだけでなく、「日本一」を作りだしたり、「日本一」を支える活動も対象としています。

お問い合わせ／指導第二課 ☎082(513)4994
生涯学習課 ☎082(513)5013

トップアスリート育成強化事業 NEW!

将来、全国や世界で活躍できる選手を育成する

全国大会などで優勝できる競技力を持つジュニア選手の発掘・育成・強化を行い、広島県から全国や世界で活躍できる選手を育成します。

小学生

●スーパージュニア選手発掘事業

優れた運動能力を有する児童を早期発掘するために、競技団体のジュニア選手発掘を支援。また児童が、その能力適性に応じたスポーツを選択するための指導・助言をします。

スポーツ教室や競技会などを実施

スーパージュニア選手の発掘



お問い合わせ／スポーツ振興課 ☎082(513)5034

実体験などを通じた全人的な教育

子どもたちの自主性や主体性を養うため、体験活動、キャリア教育を推進します。

心の元気を育てる地域支援事業 NEW!

家庭・地域と一体となって豊かな心を育てる

小・中学校、家庭、地域が一体となった体験活動を行い、児童生徒の自尊感情を高め、豊かな心を育てます。これにより、生徒指導上の諸問題の未然防止を図ります。

家庭や地域が一体となって実施します //



●実施内容

- ボランティア活動
 - 自然体験活動
 - 文化芸術活動
 - など
- 子どもたちが自分の役割と責任を果たす機会を充実させ、他人に共感すること、自分が大切な存在であること、社会の一員であることを実感できる居場所づくりに努めます。

生徒指導上の諸問題を未然に防止します

お問い合わせ／指導第三課 ☎082(513)5046
生涯学習課 ☎082(513)5013

特別支援学校就職支援プロジェクト事業

障害のある生徒の働く力を育てる

県立特別支援学校における就職指導体制および職業教育の充実を図り、障害のある生徒の自立と社会参加を支援します。

●認定資格の開発および技能検定の実施

- 清掃、接客、ワープロ、流通・物流、食品加工の5分野で技能検定を企画・実施
- 認定資格指導員(企業などの職員)による助言、企業等での教員実地研修
- など



広島北特別支援学校での作業学習「食品加工」の様子

●ジョブサポートティーチャー (JST) による就職支援 拡充

知的障害特別支援学校における就職支援を行うため、平成23年度は5人のJSTを配置します。(平成22年度は4人)

●キャリアアップ雇用

働く力を向上させるため、高等部卒業生を県立学校などで雇用します。



広島北特別支援学校での作業学習「清掃」の様子

お問い合わせ／特別支援教育課 ☎082(513)4982

国際的視野やコミュニケーション能力を持ったグローバル人材の育成

海外も視野に入れた優秀な人材の育成や伝統文化などへの理解を深める取り組みなどを進めます。

県立学校海外交流推進事業 NEW!

広い視野とコミュニケーション能力をはぐくむ

すべての県立学校と海外の学校との姉妹校提携を推進。生徒の姉妹校への留学経費の一部を支援するなど、グローバル社会に対応できる視野やコミュニケーション能力を持った生徒を育成します。



<具体的には>

●姉妹校提携支援

事前調整や姉妹校提携調印、交流事業計画の作成、派遣・受け入れ体制の確立を図ります。

●留学支援

姉妹校へ派遣(留学)する際の渡航費の一部を支援します。

<姉妹校提携した学校では>

生徒・教員の定期的な学校訪問、Eメールや作品の交換、テレビ会議など、姉妹校との交流事業を実施。また、地域の小・中学校や住民との交流、国際交流組織(NPO団体など)の設立など、地域での交流や連携を推進します。

お問い合わせ／指導第二課 ☎082(513)4994

みんなで作ろう ひろしま自慢事業 NEW!

郷土ひろしまへの理解を深め、郷土愛をはぐくむ

地域について理解し、地域の宝を継承・発展させる取り組みを発表する大会を開催。郷土ひろしまに対する理解を深め、郷土愛を育成します。

学校では



発表大会の開催



県内の全市町が参加し、学校の取り組みを発表します。

お問い合わせ／指導第一課 ☎082(513)4976

新教育長の就任について

平成23年4月1日に、広島県教育委員会教育長として、下崎邦明が就任。引き続き、広島県の教育行政の推進について、保護者の皆さまのご協力をお願いいたします。



東北地方太平洋沖地震への対応について

広島県教育委員会では、この地震の被災地域の方の転入学について、次のような対応を行っています。お問い合わせに転入学を希望される方がおられましたら、それぞれの問い合わせ窓口にご相談ください。

○県立高等学校

被災地域の生徒について、希望があれば、平成23年度中は随時、被災時に在籍していた高等学校と同一の課程・同一の学科の高等学校へ受け入れます。

お問い合わせ／指導第二課 ☎082(513)4992

○県立特別支援学校

被災地域の障害のある児童生徒について、希望があれば、被災時に在籍していた特別支援学校と同一の障害を対象とする特別支援学校へ受け入れます。

お問い合わせ／特別支援教育課 ☎082(513)4982

ひろしま未来チャレンジビジョン

「広島県の未来を考えてみよう!」

県民の皆さまと共に新たな広島県づくりを進めるため、「ひろしま未来チャレンジビジョン」を策定しました。併せて、子どもたちにも広島県の現状や未来について考えてもらうため、中・高校生向けの冊子「広島県の未来を考えてみよう!」を作成し、県内の全中学校・高等学校・特別支援学校に配付します。学校での学習をきっかけに、ご家庭でも、広島県の未来や将来の夢について話し合ってください。このビジョンと冊子は県ホームページでご覧いただけます。



お問い合わせ／総務局戦略推進課 ☎082(513)2344
広島県ホームページ/<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/>

そのほかの新年度施策については、教育委員会のホームページで紹介しています。

ホットライン教育ひろしま 検索 クリック!

おでかけガイド

※詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立歴史民俗資料館

0824(66)2881
三次市小田幸町122

平成23年度春の特別企画展

「歴史の風景・眺めてみれば
—鳥瞰図の世界—」



▲入館料／一般：500円、
高校・大学生：380円、
小・中学生：250円

●期間／4月22日（金）
～6月12日（日）

●内容／大正から昭和初期 鍬形恵斎「日本名所の絵」（江戸後期 神戸市立博物館蔵）に流行した、空から眺めて描いたようなパノラマ地図（鳥瞰図）。近世・近代の絵図・地図の歴史、技法を明らかにするとともに、広島県とも関わりの深い吉田初三郎や現代作家の鳥瞰図などを紹介します。

Coca-Cola West 広島総合グランド

広島県総合グランドの命名権を更新。引き続き、「コカ・コーラウエスト広島総合グランド」をご利用ください。

広島県立歴史博物館

084(931)2513
福山市西町2-4-1

平成23年度春の展示会

「考古学入門—石器と土器のはなしー」

▲入館料／常設展の入館料で観覧可。

一般：290円、大学生：210円、
高校生以下：無料

●期間／4月22日（金）～6月12日（日）

●内容／遺跡からは、現代につながるさまざまな道具類が出土します。その中でも代表的な石器と土器を中心に、使い方や作り方、現在の道具に至る過程などを分かりやすく紹介します。



弥生土器（岡山県上東遺跡出土品・複製）

頬山陽史跡資料館

082(542)7022
広島市中区袋町5-15

「五月人形とお守り刀」

▲入館料／一般：300円、65歳以上：240円、
小・中・高校生：150円（土曜日は無料）

●期間／開催中～5月15日（日）

●内容／子どもの健やかな成長を願い作られた五月人形とお守り刀。竹原頬家に伝わる五月人形と、広島県内で活躍する刀匠による刀を紹介します。



五月人形（豊太閤）竹原・春風館藏

修復が完了しました
ぜひお出掛けください！

世羅町にある安楽院は今高野山龍華寺の子院で、本堂は地元有力者が住宅を寄進し、寺院建築としたものと考えられています。室町時代後期の住宅建築を知る上で、大変貴重です。昭和29年の火災で一部焼損したため、現在地へ移築されました。



お問い合わせ／今高野山龍華寺
世羅郡世羅町
甲山152
084(722)0840

広島県高等学校等奨学金

経済的理由により、修学が困難と認められる高校生などを対象に、修学上必要な学資金の一部を貸し付けます。

●貸付月額／

[国公立] 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円
[私立] 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円

●貸付利息／無利息

●貸付対象／次の①～④をすべて満たしている者

- ①高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部または専修学校高等課程に在学していること
- ②保護者が広島県内に住所を有すること
- ③経済的理由により修学が困難であること
- ④学習状況が良好または、学習成績が良好であること

●貸付期間／貸付を受ける者が在学する学校の標準の修業年限

●償還期間／貸付終了後6ヶ月据置後、貸付を受けた奨学金の総額に応じた期間内（最長10年）で償還

●貸付人員／2,500人程度（継続貸付者などを含む）

●受付期間／平成23年4月下旬～6月上旬

※特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費、母子および寡婦福祉法による修学資金などとの併給はできません。

お問い合わせ／指導第二課

082(513)4996



県立図書館の新たな取り組みについて

平成23年7月、広島県立図書館が変わります。市町立図書館等との適正な役割分担の下に、広島県立図書館は、「専門書」をそろえるとともに、豊富な資料を背景として行うレファレンス・サービス（調べもの、探しもののお手伝い）に力を注いでいきます。7月には、短いお休みを頂いて模様替えを行い、調べものための環境を整える予定です。

お問い合わせ／広島県立図書館 082(241)4995

広島市中区千田町3-7-47

<http://www.hplibra.pref.hiroshima.jp/>



体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口

早期の状況把握・被害の拡大防止のため、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口を設置しています。

●小・中学校など市町立学校／各市町教育委員会にお問い合わせください。

携帯電話版広島県のホームページ (<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/i>) に各市町教育委員会の窓口を掲載しています。

※相談窓口／教育・文化・交流>教育>体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口>各市町教育委員会

●県立学校／すべての県立学校に相談窓口（担当教職員）を設置しています。担当教職員は、管理職を含む複数の教職員です。電話による相談については、学校の代表電話におかけください。

●広島県教育委員会事務局／専用電話 相談時間：月曜～金曜（祝日および年末年始を除く）

8時30分～17時15分

082(513)4917 082(513)4918 082(513)4919

●県立教育センター「体罰・セクハラ等相談ダイヤル」／

専用電話 相談時間：月曜～金曜（祝日および年末年始を除く）9時～16時

082(427)3076

こちらに
お電話ください



臨時の任用教員・非常勤講師募集

広島県教育委員会では、県内の公立学校（小・中・高等学校および特別支援学校）の臨時の任用教員および非常勤講師の希望者を募集しています。

●区分／①臨時の任用教員 ②非常勤講師

●内容／①欠員補充や産前産後休暇、育児休業、休職等の代替のために、臨時に勤務する常勤の教諭および養護教諭 ②あらかじめ定められた教科の授業を行う等の非常勤の講師

お問い合わせ／教職員課

082(513)4922, 4924

平成23年度広島県教育モニター

インターネットを利用した年3回程度のアンケート調査にご協力ください。

●募集期間／募集中～5月16日（月）

●募集人数／300人 ※応募多数の場合は抽選

●応募方法／広島県教育委員会ホームページ内に期間中に設置する教育モニターの「申し込みフォーム」で応募

※前回までアンケートにご協力いただいた方に記念品をお贈りしていましたが、今回は予定していません。趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ／秘書広報室 082(513)4937

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/>

子どものことでお悩みのときは

子どものことでの悩み事は学校のほか、次の相談電話を利用することもできます。

●特別支援教育・教育相談部

県立教育センター 月～金曜／9時～16時 082(428)1188

●心のふれあい相談室

県立教育センター 月～金曜／9時～16時 082(428)7110

●こころの相談室

広島県福山市第2庁舎内 火・水曜／10時～17時 084(925)3040

●暴走族相談電話

県教育委員会指導第三課 月～金曜／9時～17時 082(227)5034

●いじめダイヤル24

県立教育センター 月～金曜／9時～19時 082(420)1313

●留守番電話対応：月～金曜／19時～9時、休日／24時間

県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています。



●広島県教育委員会ホームページ

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/>

ホームページ
バナー広告募集中



●Eメール

kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp



●郵送／〒730-8514

広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課秘書広報室 宛

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



（編集・発行）

広島県教育委員会総務課秘書広報室

〒730-8514 広島市中区基町9-42

082(513)4934

※点字版の「くりっぷ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。